

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	安全・安心で快適なまち
基本方針	住みやすさを感じるまち
基本施策名	安定した水道・下水道事業の運営

	所属	職名	氏名
作成者	明科地域課	課長	山越 寿彦
評価者	市民生活部	部長	山田 真一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	金井沢飲料水供給施設の維持管理と料金徴収を行っています。また、上水道が供給されていない山間部の世帯に対し、依頼により生活水の供給を行っています。
基本方針 (目指すべき方向性)	良質な水道水の安定供給と水洗化による快適な生活環境を維持するとともに、健全かつ効率的な事業運営を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
主要管路耐震化率	%		22.5	49.9					上水道課
水洗化率	%		81.9	88.9					下水道課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化		
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性		正規職員数	
1	0104290	飲料水供給施設管理運営事業	地域担当 (明科)	2,049,552	2,107,727	3,476,152				7,633,431	施設の管理運営	継続	B	事業の進め方の改善が必要	0.11	
合計				2,049,552	2,107,727	3,476,152				7,633,431						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	上水道の供給区域外である山間地域の市民生活に必要な飲料水を安定的かつ安全に供給するため、飲料水供給施設の維持管理を行っています。施設の日常的な維持管理は上水道課に委託し、安全な飲料水の供給に努めています。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	飲料水を安定的かつ安全に供給するためには施設の適正な維持管理が必要です。現在、取水口の清掃や濾過膜の洗浄・交換等の施設補修と定期点検を行い、施設の維持管理に努めていますが、今後は、施設の老朽化が進んでいることから、状況把握に努め、補修や維持管理を行っていく必要があります。

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	学び合い人と文化を育むまち
基本方針	生涯を通じて学び合うまち
基本施策名	生涯学習の推進

	所属	職名	氏名
作成者	生涯学習課	課長	深澤 与志章
評価者	教育部	部長	平林 洋一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	安曇野市公民館の理念のもと、魅力ある地域づくり、一体感のある地域の醸成を目指し、公民館講座等を通じて市民のゆとりある暮らし、生きがいを持って暮らせる社会の実現のため、生涯学習の機会充実を目指しています。
基本方針 (目指すべき方向性)	生涯学習を通じて、自ら学び挑戦する心を育み、学んだ知識や技術が地域社会に活かされる環境づくりを進めます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
生涯学習講座参加者数	人	22,674	23,000	22,339	21,138	7,313	31.8	停滞	生涯学習課
図書館利用者数	人	212,808	228,000	233,119	237,305	190,239	83.4	停滞	文化課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性		正規職員数
1	0110760	明科公民館施設管理運営事業	地域担当 (明科)	4,513,803	3,698,273	3,799,286			12,011,362	施設の管理運営	継続	A	現状のまま実施することが適切	0.85	
2	0110765	明科公民館事業	地域担当 (明科)	3,696,935	3,546,964	3,096,558	4,238,000	4,238,000	18,816,457	政策的業務	継続	A	現状のまま実施することが適切	1.21	
合計				8,210,738	7,245,237	6,895,844	4,238,000	4,238,000	30,827,819						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	公民館の施設管理では、利用者の協力を得ながら比較的安価な方法で感染症への対策を講じております。公民館事業においても、あやめスポーツ大会や地域運動会等は中止としましたが、感染状況に配慮し、換気や距離の確保などの感染症対策を講じ、比較的风险の低い公民館講座を開催しました。また、講座の講師も市職員や公民館職員または地域住民を多用することで、謝礼の負担低減を図っています。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	基本方針の実現に向け、地域資源を活用し地域課題に対する学びの充実や協働のまちづくりの実践を図ります。感染症の状況を見据えながら創意工夫して、参加者の安全に配慮した講座を開催してまいります。リモートや動画配信などICT技術を活用した事業にも積極的に取り組んでまいります。

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	計画の実現に向けて
基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
基本施策名	方針1 協働によるまちづくりの推進

	所属	職名	氏名
作成者	明科地域課	課長	山越 寿彦
評価者	市民生活部	部長	山田 真一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	区との連携により、地域課題解決のための仕組みづくりを進め、地域の特性を生かしたコミュニティ活動の推進を図るため、市民と行政による協働のまちづくりを進めています。
基本方針 (目指すべき方向性)	協働によるまちづくりの推進と啓発に努め、地域コミュニティの再構築を進めるとともに、その活性化を図ります。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
市民活動サポートセンターにおける活動団体取材件数	件	14	100	8	11	35	35	停滞	地域づくり課
区への加入世帯数	世帯	28,973	29,300	29,009	29,127	28,761	98.2	順調	地域づくり課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費						事務事業の状況					重点化
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性	正規職員数	
1	0102125	明科地域づくり事業	地域担当 (明科)	356,755	1,598,710	185,500	1,564,000	1,564,000	5,268,965	政策的業務	継続	A	現状のまま事業を実施することが適切	1.19	
合計				356,755	1,598,710	185,500	1,564,000	1,564,000	5,268,965						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	地域区長会・研修会の開催を通じて、市民と行政による協働のまちづくりの推進と地域課題の共有化を図り、必要とされる事業への取り組みを進めます。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	人口減少、少子高齢社会の進行や核家族化などの社会情勢により、ライフスタイルの変化や住民ニーズの多様化が進み、地域課題も複雑かつ多様化する中で、地域におけるつながりが大切になっています。地域が抱える問題や課題を共有し、地域と行政が一体となって、課題解決に向けた議論を継続していくことが重要です。

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	計画の実現に向けて
基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
基本施策名	方針5 健全財政の堅持

	所属	職名	氏名
作成者	明科地域課	課長	山越 寿彦
評価者	市民生活部	部長	山田 真一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	平成25年9月に完成した明科支所と明科公民館の複合施設は、行政サービスと市民の交流の場として、また、災害時には防災拠点施設及び避難場所として、その機能を十分に発揮できるよう適正な維持管理に努めています。
基本方針 (目指すべき方向性)	累積滞納額の縮減と新たな財源確保を進めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げられるよう歳出予算を継続的に見直し、健全財政の堅持に努めます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
市税現年収納率	%	99.2	99.2	99.3	99.3	99.3	100	予定以上	収納課
実質公債費比率	%	9.6	12.3	9.3	9.5				財政課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費						事務事業の状況					重点化	
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性	正規職員数		
1	0102120	明科支所等施設管理運営事業	地域担当(明科)	13,738,475	13,541,720	14,430,523				41,710,718	施設の管理運営	継続	A	現状のまま事業を実施することが適当	0.76	
合計				13,738,475	13,541,720	14,430,523				41,710,718						

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	来所者に安心して施設を利用いただけるよう、定期点検により施設の状況を把握し、必要な修繕等を実施することで、維持管理経費の縮減に努めます。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出含)	局所的な劣化箇所はあるものの、全体的には良好な状態であることから、引き続き状況に応じた施設の維持管理に努めるとともに、照明器具のLED化を計画的に進めます。